

## 一般貸切旅客自動車運送事業法令試験問題

### 【注意事項】

1. 試験時間は、40分です。
2. 試験開始の合図があるまで、問題は開けないでください。
3. 問題用紙は、表紙を含めて5枚です。
4. 問題用紙は、持ち帰らないでください。
5. 不正な行為をされた場合は、直ちに受験を停止し、退場いただきます。  
なお、試験は不合格になります。
6. 解答が終わり途中退室を希望される方は、挙手にて係員にお知らせください。  
係員が試験問題等を回収した後、他の受験者の迷惑とならないよう静かに退出ください。

※携帯電話等の電源は他の受験者の迷惑となりますので、必ず電源をお切りください。

近畿運輸局

## 一般貸切旅客自動車運送事業の許可申請に係る法令知識について

- 以下の各設問の( )内に、関係法令を踏まえ、最も適切な語句を〔 〕から選択し、別紙の解答用紙に記入してください。

---

1. 旅客自動車運送事業者は、その事業用自動車非常信号用具、非常口又は消化器を備えたものであるときは、当該自動車の( )に対し、これらの器具の取扱いについて適切な指導をしなければならない。

[A. 一般公衆 B. 乗務員等 C. 旅客]

---

2. 一般旅客自動車運送事業者は、一般旅客自動車運送事業の健全な発達を( )結果を生ずるような競争をしてはならない。

[A. 助長する B. 阻害する C. 確保する]

---

3. 道路運送法の目的は道路運送の( )の利益の保護及びその利便の増進を図るとともに、道路運送の総合的な発達を図り、もつて公共の福祉を増進することである。

[A. 利用者 B. 事業者 C. 申請者]

---

4. 旅客自動車運送事業者は、旅客又は公衆に対して、( )かつ懇切な取扱いをしなければならない。

[A. 公平 B. 親切 C. 丁寧]

---

5. 旅客自動車運送事業者は、苦情を申し出た者に対して( )、弁明しなければならない。

[A. 誠実に B. 時間を定めて C. 遅滞なく]

---

6. 一般旅客自動車運送事業者は、運賃及び料金並びに( )を営業所に公示しなければならない。

[A. 就業規則 B. 運送約款 C. 運行管理規程]

---

- 旅客自動車運送事業者は、( )以上の運転者に対して、事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣の認定を受けた適性診断を受けなければならない。
- 7.

[A. 六十歳 B. 六十五歳 C. 七十歳]

- 一般旅客自動車運送事業者は、営業所ごとに配置する事業用自動車の数の変更をしようとするときは、あらかじめ、( )を国土交通大臣に届け出なければならない。
- 8.

[A. 事業計画変更事前届出 B. 運行計画変更事前届出 C. 業務計画変更事前届出]

- 一般貸切旅客自動車運送事業の運転者の拘束時間は、4週間を平均し1週間当たり65時間を超えないものとする。ただし、貸切バスを運行する営業所において運転の業務に従事する者、貸切バスに乗務する者、乗合バスに乗務する者(一時的需要に応じて運行されるもの)及び高速バスに乗務する者については、労使協定があるときは、52週のうち( )までは、52週の総拘束時間が3,400時間を超えない範囲内において、4週平均1週拘束時間を68時間まで延長することができる。
- 9.

[A. 12週 B. 16週 C. 24週]

- 一般旅客自動車運送事業の許可を受けようとする者は( )の懲役又は禁固の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過していなければならない。
- 10.

[A. 6ヶ月以上 B. 1年以上 C. 2年以上]

- 旅客自動車運送事業者は、運転者として新たに雇い入れた者に対して、事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣の認定を受けた( )を受けさせなければならない。
- 11.

[A. 指導教育 B. 健康診断 C. 適性診断]

- 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車に係る事故が発生した場合には、乗務員等の氏名等の記録を当該事業用自動車の運行を管理する営業所において( )保存しなければならない。
- 12.

[A. 六ヶ月間 B. 一年間 C. 三年間]

- 一般貸切旅客自動車運送事業の許可は、( )ごとにその更新を受けなければ、その期間の経過によつて、その効力を失う。
- 13.

[A. 三年 B. 五年 C. 七年]

- 輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドラインは、安全や( )の向上に意欲的に取り組んでいる貸切バス事業者が利用者に選択されることを促進することを目的としている。
- 14.

[A. コンプライアンス B. 安心 C. 利用者サービス]

- 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運転者等が事業用自動車の運行の業務に従事したときは、運転者等の氏名等の事項を運転者等ごとに記録させ、かつ、その記録を( )保存しなければならない。
- 15.

[A. 六ヶ月間 B. 一年間 C. 三年間]

- 旅客自動車運送事業者は、毎事業年度の経過後( )以内に管轄する地方運輸局長(国土交通大臣)に当該事業年度に係る事業報告書を提出しなければならない。
- 16.

[A. 三十日 B. 六十日 C. 百日]

- 旅客自動車運送事業者は、事業計画の遂行に十分な数の事業用自動車の運転者を常時( )しておかなければならない。
- 17.

[A. 指導 B. 選任 C. 募集]

- 一般旅客自動車運送事業を営もうとする者は、国土交通大臣の( )を受けなければならない。
- 18.

[A. 承認 B. 許可 C. 免許]

- 輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドラインは、旅行業者、地方自治体、学校関係者等の利用者に貸切バス事業者の選定に際して、運行の安全面のポイントを分かりやすく示すことにより、単純な( )比較のみで選ぶのみではなく、より安全にも留意した選定を促すことを目的としている。
- 19.

[A. サービス B. 価格 C. 車両]

- 一般貸切旅客自動車運送事業は、点呼を行ったときは、その状況を録音及び録画(電話その他の方法により点呼を行う場合にあつては、録音のみ)して電磁的方法により記録媒体に記録し、かつ、その記録を( )保存しなければならない。
- 20.

[A. 六十日間 B. 九十日間 C. 百二十日間]

- 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運行の業務を終了した運転者等に対して対面により、又は対面による点呼と同等の効果を有するものとして国土交通大臣が定める方法により点呼を行い、当該事業用自動車、道路及び( )について報告を求めなければならない。
- 21.

[A. 運賃収入 B. 運行の状況 C. 健康状態]

- 旅客自動車運送事業者は、苦情の申出を受け付けた場合には、営業所ごとに記録し、かつ、その記録を整理して( )保存しなければならない。
- 22.

[A. 半年間 B. 一年間 C. 三年間]

23. 自動車の( )は、自動車の点検をし、及び必要に応じ整備することにより、当該自動車を保安基準に適合するように維持しなければならない。

[A. 所有者 B. 使用者 C. 運転者]

---

24. 旅客自動車運送事業者は、疾病、疲労、( )状態にある乗務員等を事業用自動車に乗務させてはならない。

[A. 運転が可能な B. 集中力が欠落した C. 酒気を帯びた]

---

25. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運転者等が事業用自動車の運行の業務に従事した場合は、当該自動車の瞬間速度、運行距離及び運行時間を運行記録計(電磁的方法により記録することができるものとして国土交通大臣が告示で定めるもの)に限る。ただし、自動車の構造上の理由により当該告示で定める運行記録計を備えることが困難な場合は、この限りでない。)により記録し、かつ、その記録を( )保存しなければならない。

[A. 一年間 B. 二年間 C. 三年間]

---

26. 旅客自動車運送事業者は、その運行管理者に対し、旅客自動車運送事業運輸規則第48条各号に掲げる( )及び運行管理規程の遵守について適切な指導監督をしなければならない。

[A. 業務の適確な実行 B. 点呼の実施 C. 乗務員等の研修]

---

27. 旅客自動車運送事業者たる法人の代表権を有しない役員の変更にあつては、前年七月一日から六月三十日までの期間に係る変更について、毎年( )までに届け出るものとする。

[A. 三月三十一日 B. 五月三十一日 C. 七月三十一日]

---

・以下の文章のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を別紙の解答用紙に記入してください。

---

28. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運行ごとに、運行の開始及び終了の地点並びに日時、運行に際しての注意箇所的位置など、法令に定められた事項を記載した運行指示書を作成し、運転者等に適切な指示をし、携行させなければならない。

---

29. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運送を引き受けた場合には、当該運送の申込者の任意により、運送引受書を交付することができる。

---

30. 貸切バスが車両火災を引き起こした場合、旅客に被害がなければ事故報告は不要である。

---

一般貸切旅客自動車運送事業の法令試験の解答用紙

採	点

申請者名 \_\_\_\_\_

受験者名 \_\_\_\_\_

(問題1～27は【A・B・C】のいずれかを記入してください。)

問題 1	問題 2	問題 3	問題 4	問題 5	問題 6	問題 7	問題 8	問題 9
B	B	A	A	C	B	B	A	C

問題 10	問題 11	問題 12	問題 13	問題 14	問題 15	問題 16	問題 17	問題 18
B	C	C	B	C	C	C	B	B

問題 19	問題 20	問題 21	問題 22	問題 23	問題 24	問題 25	問題 26	問題 27
B	B	B	B	B	C	C	A	C

(問題28～30は【O・×】のいずれかを記入してください。)

問題 28	問題 29	問題 30
O	×	×